

エコけん ニュース

No. 53 2003. 12

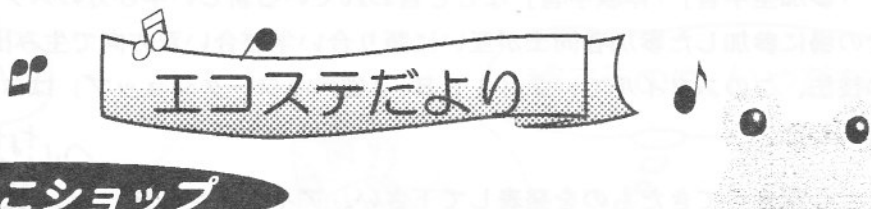
連絡先 NPO法人エコけん事務局

☎ 090-6635-9472 (火～土 9:00～17:00)

e-mail eco.sta@eagle.ocn.ne.jp

発行責任者 清水佳香

http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/



かえっこショップ

おもちゃの“かえっこ”しよう!

使わなくなったおもちゃが押入の隅に眠ってませんか?

捨てるにはもったいない、でも使わない、そんなおもちゃは結構多いですね。そんなおもちゃを“かえっこショップ”に持ってきてかえっこしませんか?



▲かえっこショップのようす

“かえっこショップ”は子ども版フリーマーケットで、運営も子ども(小学生～中学生)が、します。お金のやりとりではなく、カエルポイントで、おもちゃを交換します。持ち込まれたおもちゃのポイント数(価値)は、係の子どもが判断します。高価なものでも1ポイントだったり、逆に安くても10ポイントということもあります。係の子を「すごい!」とうならせたおもちゃは、最後にオークションにかけられます。持ってくるおもちゃがない人も大丈夫。ショップの手伝い、

分別ビンゴゲーム、環境講座受講などでポイントを集めることができます。

かえっこショップは誰でも参加できますから、一度、遊びにきませんか? とっても楽しいですよ。



かえっこショップの予定

1/24(土) ・ 2/21(土) ・ 3/27(土)
いずれも 13:30～15:00



*カエルポイントは、全国で開催されるかえっこショップまたはバザールで使えます。

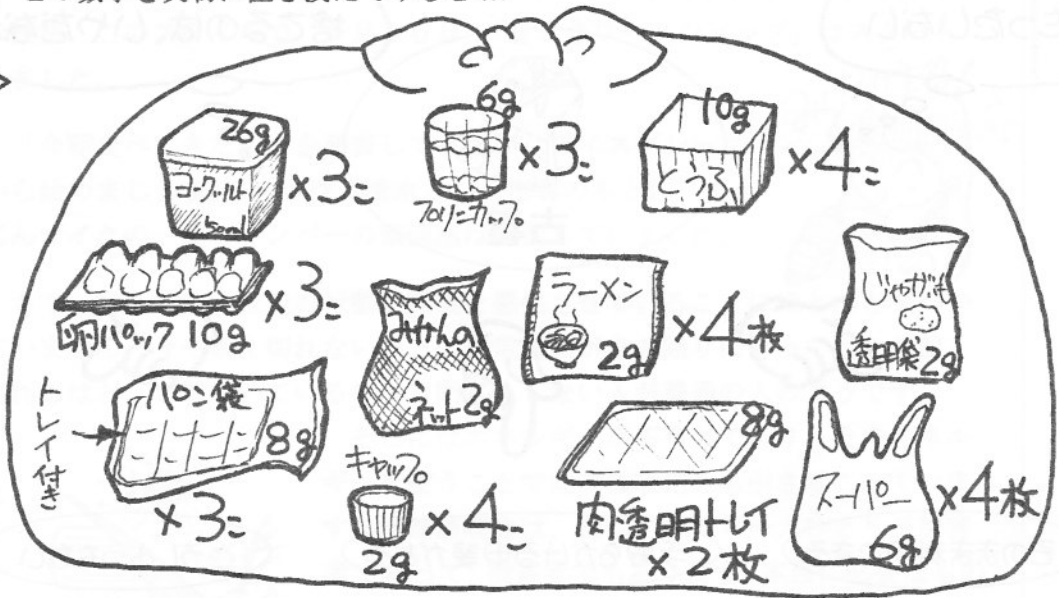
プラ回収その後

?????

エコけんによるプラ回収から、古賀市によるモデル地区での回収へと、プラ回収が拡大して9ヶ月がたちました。(モデル回収校区：舞の里小・小野小・青柳小) プラ回収のその後はどうなっているのでしょうか。

9月のプラ回収量データからすると、4人家族の場合、1ヶ月に出しているプラは、約250g。この数字を実物に置き換えてみると...

<例>



残念ながら、回収量は他の回収自治体より少な目で、かさも小さめのレジ袋に収まるくらいに過ぎませんでした。たぶん、プラの分別をされているご家庭そのものが、まだ少ないからではないでしょうか。古賀市では、平成17年度をめどに、回収地区は市全域へと広がる予定だと聞きました。より多くのご家庭で、プラが資源化ルートにのせる分別がなされるといいな、と思います。

洗う手間のない分別の簡単なプラも結構あります。できるところからやり始めたたん、ごみのかさが、おもしろいように減ります。

やってみませんか、プラ分別!



分別の基準や、やり方についてのご質問は事務局へもどうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

いつの間にか、たまる古着 どうしたらいい?

エコロの森では、「エコロな暮らし提案」のためにボランティアさんたちが、さまざまな工夫をこらしています。

12月のボランティア会議では「布遊び」と題して、古着の活用方法をさぐってみました。じゃまになる古着も、こんな風に大まかに分けてみると、何かいいアイデアが浮かびそうです。



それぞれの行き先について、何かヒントが欲しい方、よいアイデアをお持ちの方、エコロの森へ遊びに来てくださいね。

お待ちしております。



ワークショップ通信

市民WSをふりかえって

「参加型学習」「体験学習」などと言われている新しい学び方のスタイル、その場に参加した参加者同士が互いに語り合い学び合い双方向で生み出す創造の技法、このスタイルで、7月10日、「省エネワークショップ」はスタートしました。

「今朝食べてきたものを発表して下さい。アイスブレイクから始めましょう。」エコけん清水さんの指導のもとに、にんじんマイクの一巡でメンバーの緊張感は一変していました。



さて、私たちは、自分の行動が環境を悪化させていることにほとんど気づいていません。今や数え切れないほどの家電製品が身の回りにおいて当たり前、これらはどうして動いているのか自問さえしない人が普通の人ようです。

そこにはエネルギーが不可欠であり、そのエネルギーを使うことで地球温暖化をも引き起こしています。地球温暖化は、実は、私たち一人ひとりが加害者であって、被害者でもあります。本当に必要なもの、そうでないもの、こうした当たり前のことを見直す中に気づきがあり、発見が生まれてきます。会合を重ねる中で、このような想いを企画書として提案いただきました。紙面を借り厚くお礼申し上げます。

快適な生活の真創とは…



ワークショップは、行政がまだ苦手とする分野のひとつです。古賀市の省エネビジョンの策定に当たって、今回のワークショップではエコけんの皆様のご支援をいただくことができました。これを契機に、省エネ市民のみなさんとの歩調を大切にしていきたいと思っております。

古賀市市民部環境課 青柳

～事務局より～

- ❖ 福岡教育大学が、中心となり「北部九州エネルギー環境教育研究会」が設立されました。代表は、実践委員を委嘱され、エコけんはワーキングチームとして活動支援していく予定です。